

鳥羽

ヨガツアーで誘客

離島の魅力を体感

鳥羽商工会議所（三重県）は11月17、18日の2日間、「秋ヨガツアーin答志島2018」を開催した。年に一度の女性限定ツアー



で、13人の参加者が自然を満喫しながら非日常のリフレッシュを楽しんだ。

鳥羽湾から北東へ2・5キロに位置する答志島は、鳥羽市最大の離島。自然資源と伊勢神宮の神域性をPRし、観光誘客につなげる事業の一環で、同所が整備した答志島ブルーフィールド、天望山レイアウトを

楽しむ参加者たちブルーフィールドでヨガを楽しむ参加者たちブルーフィールド、天望山レイアウトを

のツアーを主催した。今回の参加者はヨガ経験者がほとんど。講師に東恭衣（ひがしゆきえ）さんを迎え、空と海の美しい景色を目の前に、海産物の有名な答志島ならではの旅館の海鮮料理と合わせ、2日間で心身ともに浄化するヨガトリートメントを体験した。オプションとして、夕食後のマンダラアートや日の出ツアーも行われた。

「大げさでなく生まれ変わった感覚を覚えたい」と、参加者から来た。徐々に発信効果の声。徐々に発信効果も見られ、独自にヨガツアーを組む近郊のヨガスタジオもあるとい

う。同所担当者は、「手軽に自然の中でヨガが体験できて、どこよりも新鮮な海産物を食べられる島として、地元の良さを生かした地域ビジネスにつなげたい」と意気込む。